

生産の手法

こだわり・その②

洗わずに食べてみてください。
安心・安全です。

- 1番花が咲き始めるところで、農薬類はいっさいの使用を停止します。ですから、当然のことながら安心・安全、果実はそのまま洗わずに食べられます。
- 県の栽培指針を、ほぼ遵守して栽培しています。『ほぼ』というのは、作業時期を少しずつ遅らせているからです。これは本来イチゴが初夏に旬を迎える植物であるため、県の指針よりも遅らせ、イチゴ本来の旬に近づけたい、そのほうがおいしくなるという理由があるからです。これによって色の鮮やかさも香りも糖度も栄養的な品質も、より優れた越後姫を出荷できるようになりました。



土の代わりにモミ殻を利用して水耕栽培している

資料1

■肥料等の使用実績

7月21日	仮植え開始
	マルチサポート200m ² 当り20kg ステビアパウダー200g
	元肥(エコロング)灌水チューブ下置肥

生産の手法

こだわり・その③

なんと桃色の越後姫が…。
赤とセットでお届けしています。

- 4年前に偶然できた桃色の越後姫。数年かけて株数を増やしながら定着させました。表面はピンクで中は真っ白です。普通の越後姫と組み合わせると色合いが紅白と見た目におめでたく、贈り物に喜ばれています。
- 越後姫はもともと甘さの割に酸度が低いのが特長ですが、桃色越後姫はほとんど酸味がなく、糖度はさらに普通の越後姫よりも1~2度高く、白桃のようなろける甘味が楽しめます。ぜひ食べ比べて、その特長をお楽しみください。



普通の越後姫は果肉まで赤いが、桃色越後姫は果肉は真っ白だ

平成20年度栽培実績

■農薬の使用状況

10月9日	定植開始(殺虫剤ベストガード根元散布)
10月14日	殺菌剤散布(サプロール乳剤)
10月23日	殺虫剤散布(アーデント水和剤)
10月27日	殺菌剤散布(フルピカフロアブル)
11月7日	殺虫剤散布(アーデント水和剤)
11月20日	殺菌剤散布(サプロール乳剤)
12月5日	殺菌剤散布(フルピカフロアブル)